

研究主題

自他を大切にし、
よりよい人間関係を築こうとする児童の育成

日常的な取組



あいさつの花

毎日元気にあいさつをして、シールをお花型に貼り、各教室にあいさつの花を咲かせました。また、世界のあいさつにも取り組みました



たてわり班

12の班に分かれて、2学年ずつ交流遊びをしました。「誰もが楽しめるように」と、お互いを思いやる活動を大切にしました。



人権の花

3年生は、春に人権について学び、プランターに種を植えました。その種が芽を出し、元よく育って美しい花を咲かせました。



人権川柳

人権週間では、全校で人権を守るためにできることを考え、川柳にして校内に掲示しました。

授業実践

◎第1学年 生活科 **普遍的な視点からの取組**

単元名 「じぶんでできるよ」

人権教育の視点 家庭で取り組んだ仕事について発表したり、感想を伝えたりする活動を通して、お互いのよさを見付け、認め合おうとする態度を養う。



◎第4学年 総合的な学習の時間 **個別的な視点からの取組**

主題名 「わたしたちの I'm POSSIBLE」

人権教育の視点 障害者との交流や調べ学習を通して、障害者の生活について理解を深めるとともに、障害がある人もない人も支え合う共生社会を実現しようとする意欲や態度を育む。



◎第5学年 特別の教科 道徳 **個別的な視点からの取組**

題材名 「だれとでも仲良く」

人権教育の視点 いじめは、誰にでも起こり得るものであることを認識するとともに、いじめの理不尽さを理解することを通して、いじめをしない、見過ごさないという態度を育む。

